

「国際協力カレッジ2022」のお申し込み方法

受付期間：
2022年11月4日(金)13:00～12月6日(火)15:00
*但し、定員70名になり次第、締め切ります。

【申し込み方法】

ウェブサイト上のイベント専用フォームに必要事項をご記入の上、送信してください。自動返信にて、オンラインイベント(ZOOM)のリンク先をお知らせします。自動返信メールが届かない場合は、迷惑メールボックスに入るケースもありますのでご確認ください、届いていない場合は事務局までご連絡下さい。

イベント専用URL・QRコードはこちら

<https://nangoc.org/2022/09/24/college2022/>



*ウェブサイトをご覧になれない場合：以下の項目①～⑧をメールでお送りください。その際、タイトルは「国際協力カレッジ2022 参加申込」としてください。原則、1週間以内に返信をいたします。お電話の場合は口頭でお伝えください。

①お名前(ZOOMイベントの表示名) ②ご所属(あれば) ③年代(任意) ④お住まいの市町村 ⑤電話番号(携帯可) ⑥E-mail ⑦このカレッジに期待すること ⑧どこでこの情報を知りましたか?(複数回答可。できるだけ詳しくお知らせください)

*いただいた情報は、本件イベント以外に使用いたしません。但し、本件フォローのため、主催者よりメールをお送りさせていただく場合がございます。予めご了承ください。

【お問い合わせ】

特定非営利活動法人 名古屋NGOセンター

〒460-0004 名古屋市中区新栄町2丁目3番地 YWCAビル7階

TEL:052-228-8109 (電話受付時間：火～金曜 13～17時)

E-mail:info@nangoc.org <http://www.nangoc.org>

▼イベントの専用リンク先アドレス(ZOOM)について

① 専用フォームからのお申し込みには自動返信にて、またメールでお申込み頂いた方には、原則、お申し込み後一週間以内に、イベントのリンク先のアドレス、ID、パスワード(ZOOM)をお送りいたします。万一、1週間以内にメールが届かない場合はご一報ください。

② イベントの「リンク先アドレス(ZOOM)」、ID、パスワードについては、セキュリティ上、他者への共有・転送はお控えください。(イベント自体の広報・共有・転送は大歓迎です)

③ ZOOMの設定方法などの詳細につきましては、受付確認メールにてお知らせいたします。パソコンやスマホなどの操作方法や参加者側の接続環境の不備に対するフォローはできかねます。事前にご準備をお願いします。

▼お問合せ・キャンセル・イベントの変更等について

① 定員がございまして、**キャンセルされる場合は、できるだけお早めにご連絡ください。**(当日は連絡が混み合うことが予想されますので、当日のキャンセル連絡への即時返答は難しくなります。予めご了承ください。)

② 万一、イベント内容やリンク先などの変更があった場合は、ウェブサイトへの掲載や登録いただいた連絡先にご連絡する場合がございます。ご参加される前にチェックをお願いいたします。

③ 後日、イベントの録画記録や使用した資料をお送りすることはできませんので予めご了承ください。

④ ご不明な点がございましたら、事前にご連絡下さい。当日のお問合せについては混み合うことが予想されますので対応が難しくなる場合があります。予めご了承ください。

参加費
無料!

オンラインで学べる

NGO

JICA

青年海外協力隊

ソーシャルビジネス

～国際協力を学び、行動するキッカケをつかもう!～

国際協力カレッジ 2022

世界にはたくさん
課題があるけど、
私に「できること」って
あるのかな?

どんな人が
「国際協力」で
働いているの?

「NGO」や
「JICA」って
何をしているところ?

ソーシャルビジネスで
国際協力が
できるの?



そんな疑問を「カレッジ」で解決しよう!

こんな時代の「いま」だからこそ、

さあ、一歩、前へ踏み出そう!

世界のために。そして、自分のために。

ヒトから
学ぶ

1時間目 (13:20～14:30)

ソーシャルビジネス、JICA NGO。
それぞれ3人のセンパイから
「国際協力の仕事」を学ぼう

活動を
知る

2時間目 (14:40～16:10)

多様なNGOの活動紹介を聞こう!
「今日からスタート!
国際協力はじめての一步」

●日時:

2022年12月10日(土)

13:00～17:00 (交流会ルームは17:30まで)

※オンラインの接続・入室は12:30～13:00にお願いします

●方法: オンライン(ZOOM)

●定員: 70名(先着順)

●対象: 国際協力分野に関心がある人
(部分参加ではなく半日通しでご参加下さい)

●参加費: 無料

<イベントのQRコード>

<https://nangoc.org/2022/09/24/college2022/>



アクセス: 名駅・ささしま/名古屋駅から徒歩13分

開館: 10:00～17:00

休館日: 月曜・年末年始

祝日の場合は閉館、翌平日が休館

※現在、なごや地球ひろばは、時空を越えて開催しています。
最新の開催情報はウェブサイトをご覧ください。



●主催: 独立行政法人 国際協力機構 中部センター (JICA中部) ●事務局: 特定非営利活動法人 名古屋NGOセンター

※この紙は再生紙を使用しております。



写真提供：松浦史典/
認定NPO法人ホープ・インターナショナル開発機構

～国際協力を学び、行動するキッカケをつかもう！～

国際協力カレッジ 2022

「国際協力カレッジ」は、国際的な課題に関心を持つ人びとが、国際協力の現場の声に触れ、考え、動き始める「学び」と「きっかけ」の場です。名古屋NGOセンターとJICA中部との協働により、2006年にスタートし、今年で17回目になります。



「国際協力カレッジ2022」の概要

今回、新型コロナ感染症の対策により、全面オンラインによる開催となります。前半は、中部地域を拠点として、国際協力の現場で働いている先輩3人の話を聞きます。後半は、SDGsについて理解を深め、中部地域にて活動中のNGOによる「活動紹介」を行います。またオプションとして、交流ルームを設け、関心のあるNGOと直接話すことができます。

プログラムの内容・スケジュール

*プログラムは予定となります。万一、変更があった際はご容赦ください。

13:00～13:05 (5分)	開会のあいさつ 【JICA中部 市民参加協力課 課長 酒本和彦】
13:05～13:20 (15分)	オープニング(プログラムの説明、注意事項、アイスブレイキング) 【ファシリテーター:ココアゴラ 代表 市野将行】

ヒトから
学ぶ

講義 「“誰ひとり、取り残さない”世界を実現するために国際協力で働く
～仕事としてのNGO、JICA、青年海外協力隊、ソーシャルビジネス～」

1時間目 13:20～14:30 (70分)

3人の先輩の話を聞き、自分の将来を描こう！国際協力を仕事にすることの楽しさ、魅力、やりがい、苦労、そして関わり始めたきっかけなどをお話します。(チャットにて質問を受け付け、質疑応答の時間を設けます)

★ゲスト

ごとう み き
後藤美樹さん
外国人ヘルプライン東海 代表



大阪外国語大学院修了(フィリピン語専攻)。多文化ソーシャルワーカー、コミュニティ通訳(フィリピン語)。1995年の阪神淡路大震災より、在日外国人の支援活動を開始。DVや児童虐待の相談員との「二足の草鞋」を経て、4月から晴れてNPOの専従になる。フィリピン人移住者センター(FMC)事務局スタッフも務める。

いけしまひでふさ
池島英総さん
株式会社
SHANTI SHANTICOFFEE
FARM 代表取締役



ネパールでコーヒー農園を経営。日本で、小売卸業およびカフェの経営。珈琲生産組合技術指導者に就任。2014年ネパール最大の新聞会社にて「ネパールで活躍する外国人農業者10選」に選ばれる。2015年テレビ朝日系列「世界の村で発見 こんなところに日本人」、2018年NHK WORLD ドキュメンタリー「SIDE by SIDE」に出演。

ますだ ゆ い
栫田由衣さん
JICA中部
市民参加協力課 専門嘱託



大学卒業後の2014年～2016年に青年海外協力隊としてスリランカでボランティア活動を行う。その後一般企業での勤務を経て2019年からJICA中部で海外協力隊業務に携わる。現在は草の根技術協力事業を担当し、中部地域の大学やNGO、自治体などが途上国で活動するサポートを行っている。

14:30～14:40 (10分)

休憩 <SDGsについて理解を深める動画を配信します>

うちだ あさこ
内田朝子さん



夫の海外駐在に同行し、現在アメリカ在住。ホープ・インターナショナル開発機構のボランティアとしてSNS発信を担当している。

「国際協力カレッジ」は海外からでもオンラインで参加できるのが魅力的で、昨年初めて参加しました。国際協力に興味があるけどどう関わっていけばいいのだろう…? 団体とのコネクションもないし…と一歩を踏み出せずにいたところ、JICAやNPO団体の登壇者のお話を聞いて、「大それたことでなくても、今の

自分の時間と能力でできることから携わっていけばいいのだ！」とヒントをいただきました。

「国際協力カレッジ」をきっかけに、現在ホープでボランティアをさせてもらっています。遠いエチオピアやフィリピンの農村の人々に思いを馳せ、SNS発信をしています。

参加者の声

過去の
「国際協力カレッジ」
に参加し、そこで出会った
NGOで活躍している
元参加者の声です。



キャリア teens
(名城大学附属高校
国際クラス)



月経が原因で学校に通えず、自由に将来を選べない女兒を減らすため、企業やNPO、地域の方と協力しケニアやタイなどに布ナプキンを届けている。

「国際協力カレッジ」に参加したことで様々な方とお話する機会ができ、私たちの活動へのアドバイスも頂きました。その際に「キャンヘルプタイランド」というNPOと繋がり、今年7月にはタイへ30枚の布ナプキンをお届けいただきました。モノをお届けるだけでなく、現地の学生とオンラインで繋がる機会をいただき、月経

事情や環境について現地に住む人の生の声を聞くことができました。オンラインでの交流は、現地に出向き自分の目で現状を確かめることが難しい私たちにとって、とても助かりました。

私たちの活動の幅を広げてくれる方々に出会えた「国際協力カレッジ」に感謝しています。

活動を知

多様なNGOの活動紹介を聞こう！
「今日からスタート！国際協力はじめの一步」

2時間目 14:40～16:10 (90分)

SDGsの達成に貢献する地域のNGOをご紹介します。
多様なNGOの活動内容を聞き、自分の興味・関心を
深め、自分にできることを見つけましょう。



目標1 貧困をなくそう

(特活) アイキャン

アイキャンは、一人ひとりの「できること」を持ち寄り、貧困・紛争・災害による影響を受けた子どもの能力向上や地域の環境改善に取り組む国際協力NGO。現在はフィリピンで児童養護施設の運営など、子どもの保護活動を中心におこなっている。



目標4 質の高い教育をみんなに

(特活) キャンヘルプタイランド

“東南アジアの貧困地域に暮らす子ども達に質の良い教育を”を目標に活動している。現在はタイやカンボジアでの奨学金支援事業を活動の柱としているが、日本の学生と現地の学生を繋ぐ国際交流支援や図書支援など活動は多岐にわたる。



目標4 質の高い教育をみんなに

(特活) ル・スリール・ジャボン

西アフリカの仏語国で「学びの場の環境向上、構築」活動を通じて、関わる人々の笑顔(ル・スリール)に寄与できる活動をしている。治安情勢の不安定な地域や辺境地域で取り残されがちな方々に近い距離で活動できる団体になることが目標。



目標6 安全な水とトイレを世界中に

(特活) ホープ・インターナショナル開発機構

安全な水の供給と衛生教育を軸に、アフリカや東南アジアの最貧困地域にて自立支援活動を行なっている。国内では、講演などを通じて当団体の活動や認知を広め、支援者を増やすためのチャリティー活動をメインに活動している。



目標13 気候変動に具体的な対策を

(特活) イカオ・アコ

フィリピンのネグロス島とボホール島で、マングローブの植林をはじめ、安全な水の供給事業等の環境保全活動を行っている。団体名「イカオ・アコ」は、現地の言葉で「あなたとわたし」。日本人とフィリピン人の協働によって、持続可能な社会実現を目指している。



目標16 平和と公正をすべての人に

(特活) セイブ・イラクチルドレン・名古屋

イラク人医師を愛知県内の病院に研修招へいして、学んだ医療技術を自国で活用してもらっている。医師らには日本滞在中に取材・講演等に取り組みでもらい国際交流を図っている。2020年2月以来招へいは困難になっているが、衛生物資支援という形で活動を継続している。



目標17 パートナリシップで目標を達成しよう

(特活) 名古屋NGOセンター(外務省NGO相談員)

貧困・紛争・環境破壊などの地球規模の課題を解決するために、市民が主体となり取り組む活動を支援している。加盟NGO(40団体)とともに市民への情報発信、政府への政策提言、NGOの人材育成などを行っている。NGO・市民・行政・企業などからの相談に応じる。

16:10～16:15 (5分)

休憩

3時間目 16:15～16:50 (35分)

全体会・ふりかえり *グループワーク(ブレイクアウトルーム機能を使用予定です)
【ファシリテーター:ココアゴラ 代表 市野将行】

4時間目 16:50～17:00 (10分)

閉会のあいさつ 【(特活)名古屋NGOセンター常務理事 戸村京子】
アンケートについて・今後の告知

放課後(交流ルーム) *オプション 17:00～17:30 (30分)

もっと詳しく聞きたい! 気になる団体と直接、話そう～「出展団体との交流ルーム」*予約不要、希望者のみ

2時間目で気になったNGOと直接話ができる交流ルームを特別に設置します! さらに詳しい活動内容や各団体にボランティアやインターンとして関わるための条件などを聞くことができます。参加は自由です。(ZOOMのブレイクアウトルーム機能を使います)

